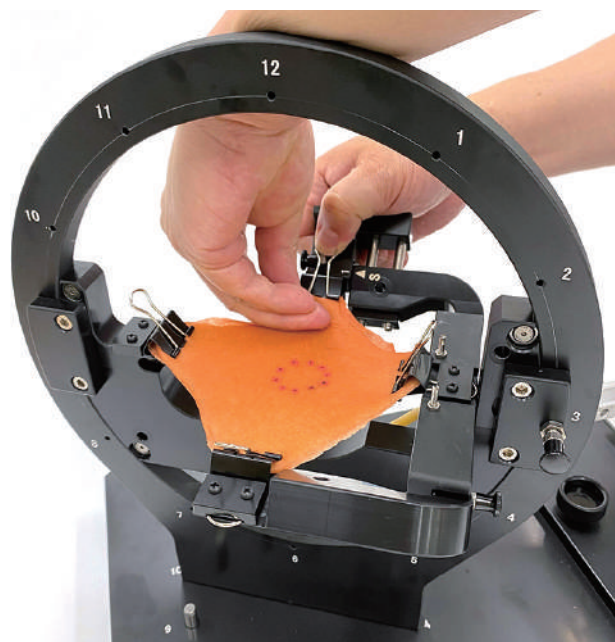
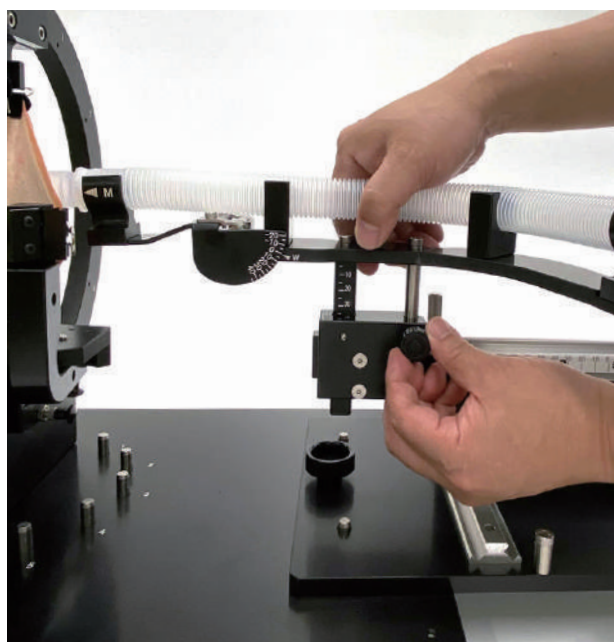
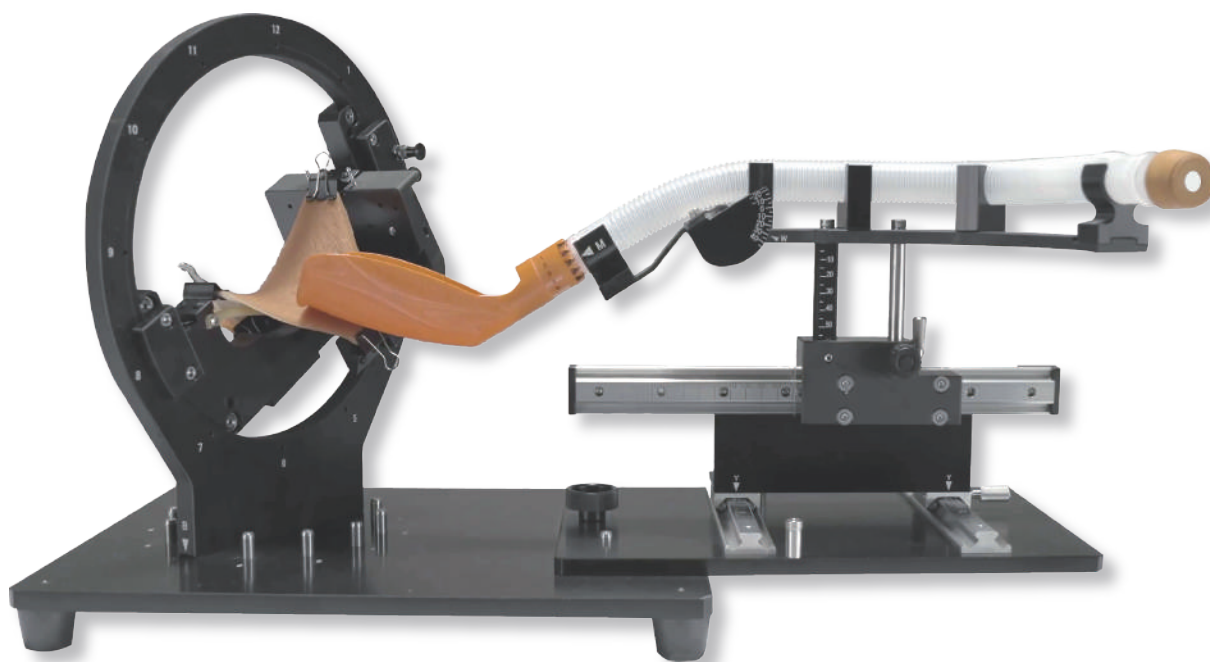


KOTOBUKI  
Medical

# セッティングシート 『G-Master』

品番 GM0001



# はじめに

この度は、ESD トレーニングシステム『G-Master』をお買い上げいただき誠にありがとうございます。このセッティングシートには、11 種類の胃の部位を再現するセッティング方法が記載されております。

『G-Master』は KOTOBUKI Medical 株式会社と国立がん研究センター東病院の共同開発製品です。本製品でトレーニングすることで胃 (Gastric) の ESD がマスターできるという気持ちを込め、『G-Master』と名付けられました。ぜひ、ご愛用いただけますと幸いです。

## もくじ

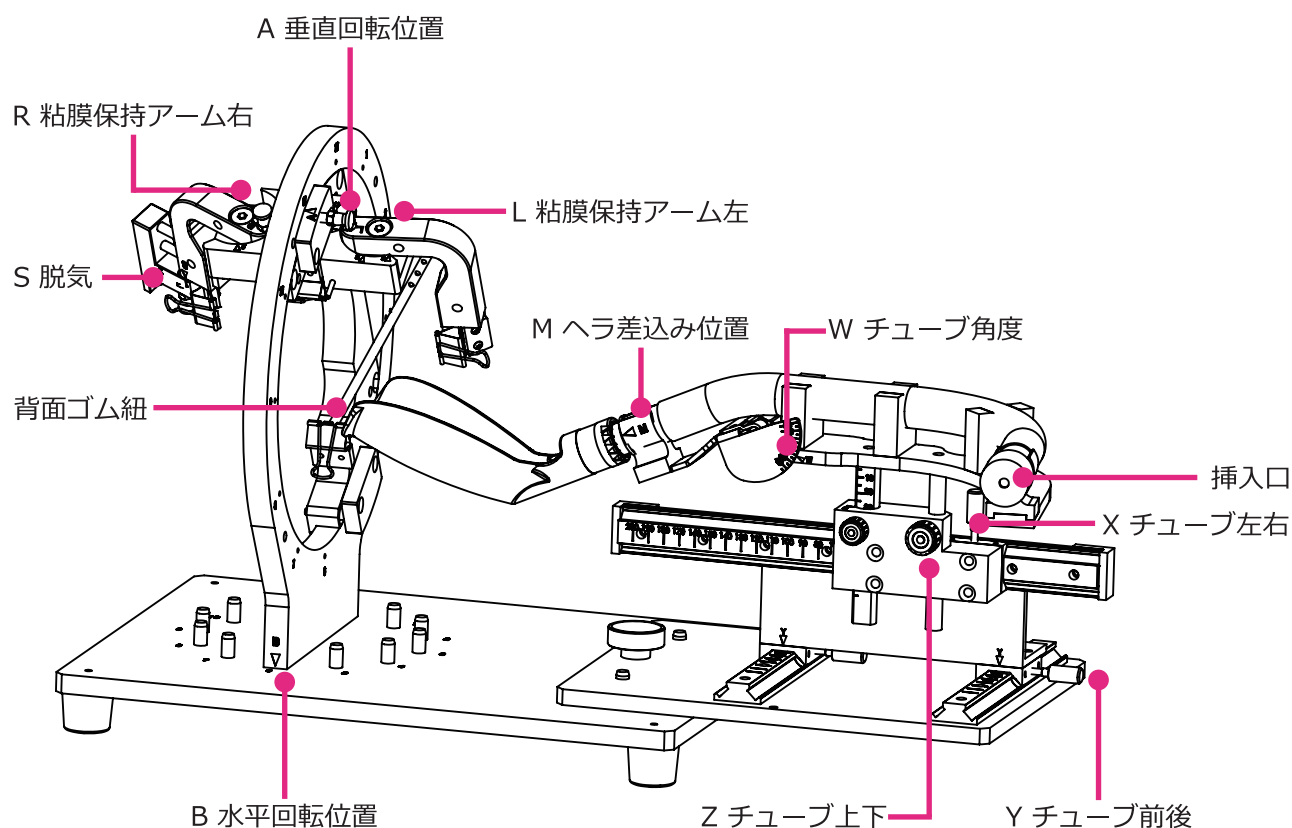
調整機構の名称と調整方法	—3 ページ
①胃体上部小弯 ( 噴門直下 )	—4 ページ
②胃体上部大弯	—5 ページ
③胃体上部前壁	—6 ページ
④胃体上部後壁 ( 分水嶺 )	—7 ページ
⑤胃体中部小弯	—8 ページ
⑥胃体下部大弯	—9 ページ
⑦胃体下部前壁	—10 ページ
⑧胃体中部後壁 ( 大弯 )	—11 ページ
⑨胃角小弯	—12 ページ
⑩胃前庭部前壁	—13 ページ
⑪胃前庭部後壁	—14 ページ

	小弯	大弯	前壁	後壁
<b>体上部</b>	①胃体上部小弯 ( 噴門直下 )	②胃体上部大弯	③胃体上部前壁	④胃体上部後壁 ( 分水嶺 )
<b>体中・下部</b>	★ ⑤胃体中部小弯	★ ⑥胃体下部大弯	★ ⑦胃体下部前壁	⑧胃体中部後壁 ( 大弯 )
<b>前庭部</b>	★ ⑨胃角小弯		⑩胃前庭部前壁	⑪胃前庭部後壁

★印のある部位は、WEBページにトレーニング動画あり。

# 調整機構の名称と調整方法

挿入口	—
R 粘膜保持アーム右	つまみを引っ張って離し、任意の目盛りまで回し、カチッと音がするのを確認する
L 粘膜保持アーム左	つまみを引っ張って離し、任意の目盛りまで回し、カチッと音がするのを確認する
A 垂直回転位置	つまみを引っ張って離し、任意の目盛りまで回し、カチッと音がするのを確認する
B 水平回転位置	粘膜保持部を持ち上げ、任意の目盛りの位置に差し込む
Y チューブ前後	つまみを緩め、任意の目盛りに動かし、つまみを締める
X チューブ左右	つまみを緩め、任意の目盛りに動かし、つまみを締める
Z チューブ上下	つまみを緩め、任意の目盛りに動かし、つまみを締める ※ Zを調節するときは、チューブを支えている部分を保持して行ってください。 指を挟む恐れがあります。
W チューブ角度	手で持ち、任意の目盛りまで動かす
M ヘラ差込み位置	手で持ち、任意の目盛りまで動かす
S 脱気	つまみを引っ張って離し、任意の目盛りまで回し、カチッと音がするのを確認する ※脱気による胃壁のゆるみを再現します
背面ゴム紐	ゴム紐に空いている穴を突起に引っかけてセットする ※稜線を再現します



# ①胃体上部小弯（噴門直下）



<https://kotobukimedical.com/>

セッティングの手順を  
動画でもご覧いただけます。



①胃体上部小弯（噴門直下）セッティング完了イメージ

- ・はじめに、【X チューブ左右】を0位置に戻してからセッティングするとスムーズです。
- ・【Z チューブ上下】調整の際、指を挟まないようご注意ください。

記号	箇所名	位置番号												
R	粘膜保持アーム右	SET	1 (直線)				2 (曲面)				S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)			
L	粘膜保持アーム左	SET	1 (直線)				2 (曲面)				3 (脱気)			
A	垂直回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
B	水平回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
Y	チューブ前後	↘	+20	+10	0	-10	-20	-30	-40	-50	↘	↘	↘	
X	チューブ左右	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	↘	
		↘	110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210	
Z	チューブ上下	0	10	20	25	30	35	40	45	50	60	70	80	
W	チューブ角度	-20	-10	0	5	10	15	20	25	30	35	40	40	
M	ヘラ差込み位置	無し	1	2	3	4	5	↘	↘	↘	↘	↘	↘	
	背面ゴム紐	無し	有り	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	↘	

## ②胃体上部大弯



<https://kotobukimedical.com/>

セッティングの手順を  
動画でもご覧いただけます。



②胃体上部大弯セッティング完了イメージ

- ・はじめに、【X チューブ左右】を0位置に戻してからセッティングするとスムーズです。
- ・【Z チューブ上下】調整の際、指を挟まないようご注意ください。

記号	箇所名	位置番号											
		SET		1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)					
R	粘膜保持アーム右	SET		1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)					
L	粘膜保持アーム左	SET		1 (直線)		2 (曲面)		3 (脱気)					
A	垂直回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
B	水平回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
Y	チューブ前後		+20	+10	0	-10	-20	-30	-40	-50			
X	チューブ左右	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	
			110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210
Z	チューブ上下	0	10	20	25	30	35	40	45	50	60	70	80
W	チューブ角度	-20	-10	0	5	10	15	20	25	30	35	40	40
M	ヘラ差込み位置	無し	1	2	3	4	5						
	背面ゴム紐	無し	有り										

### ③胃体上部前壁



<https://kotobukimedical.com/>

セッティングの手順を  
動画でもご覧いただけます。



③胃体上部前壁セッティング完了イメージ

- ・はじめに、【X チューブ左右】を0位置に戻してからセッティングするとスムーズです。
- ・【Z チューブ上下】調整の際、指を挟まないようご注意ください。

記号	箇所名	位置番号											
		SET		1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)					
R	粘膜保持アーム右	SET		1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)					
L	粘膜保持アーム左	SET		1 (直線)		2 (曲面)		3 (脱気)					
A	垂直回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
B	水平回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
Y	チューブ前後		+20	+10	0	-10	-20	-30	-40	-50			
X	チューブ左右	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	
			110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210
Z	チューブ上下	0	10	20	25	30	35	40	45	50	60	70	80
W	チューブ角度	-20	-10	0	5	10	15	20	25	30	35	40	40
M	ヘラ差込み位置	無し	1	2	3	4	5						
	背面ゴム紐	無し	有り										

## ④胃体上部後壁（分水嶺）



<https://kotobukimedical.com/>

セッティングの手順を  
動画でもご覧いただけます。



④胃体上部後壁(分水嶺)セッティング完了イメージ

- ・はじめに、【X チューブ左右】を0位置に戻してからセッティングするとスムーズです。
- ・【Z チューブ上下】調整の際、指を挟まないようご注意ください。

記号	箇所名	位置番号											
		SET	1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)						
R	粘膜保持アーム右	SET	1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)						
L	粘膜保持アーム左	SET	1 (直線)		2 (曲面)		3 (脱気)						
A	垂直回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
B	水平回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
Y	チューブ前後		+20	+10	0	-10	-20	-30	-40	-50			
X	チューブ左右	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	
			110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210
Z	チューブ上下	0	10	20	25	30	35	40	45	50	60	70	80
W	チューブ角度	-20	-10	0	5	10	15	20	25	30	35	40	40
M	ヘラ差込み位置	無し	1	2	3	4	5						
	背面ゴム紐	無し	有り										

## ⑤胃体中部小弯



<https://kotobukimedical.com/>

セッティングの手順を  
動画でもご覧いただけます。



⑤胃体中部小弯セッティング完了イメージ

★WEBページにトレーニング動画あり。

- ・はじめに、【X チューブ左右】を0位置に戻してからセッティングするとスムーズです。
- ・【Z チューブ上下】調整の際、指を挟まないようご注意ください。

記号	箇所名	位置番号											
		SET		1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)					
R	粘膜保持アーム右	SET		1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)					
L	粘膜保持アーム左	SET		1 (直線)		2 (曲面)		3 (脱気)					
A	垂直回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
B	水平回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
Y	チューブ前後		+20	+10	0	-10	-20	-30	-40	-50			
X	チューブ左右	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	
			110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210
Z	チューブ上下	0	10	20	25	30	35	40	45	50	60	70	80
W	チューブ角度	-20	-10	0	5	10	15	20	25	30	35	40	40
M	ヘラ差込み位置	無し	1	2	3	4	5						
	背面ゴム紐	無し	有り										

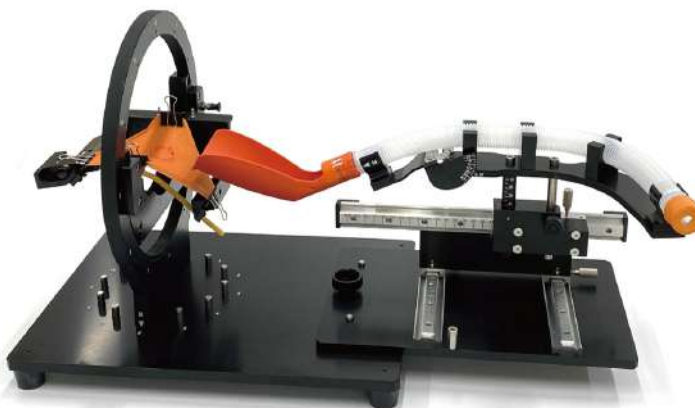


## ⑥胃体下部大弯



<https://kotobukimedical.com/>

セッティングの手順を  
動画でもご覧いただけます。



⑥胃体下部大弯セッティング完了イメージ

★WEBページにトレーニング動画あり。

- ・はじめに、【X チューブ左右】を0位置に戻してからセッティングするとスムーズです。
- ・【Z チューブ上下】調整の際、指を挟まないようご注意ください。

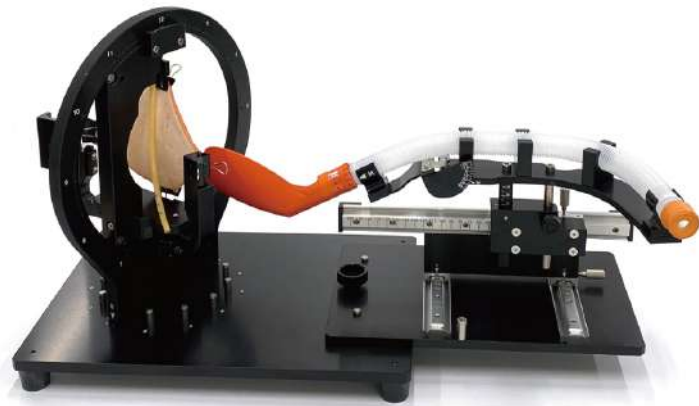
記号	箇所名	位置番号											
		SET		1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)					
R	粘膜保持アーム右	SET		1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)					
L	粘膜保持アーム左	SET		1 (直線)		2 (曲面)		3 (脱気)					
A	垂直回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
B	水平回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
Y	チューブ前後		+20	+10	0	-10	-20	-30	-40	-50			
X	チューブ左右	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	
			110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210
Z	チューブ上下	0	10	20	25	30	35	40	45	50	60	70	80
W	チューブ角度	-20	-10	0	5	10	15	20	25	30	35	40	40
M	ヘラ差込み位置	無し	1	2	3	4	5						
	背面ゴム紐	無し	有り										

# ⑦胃体下部前壁



<https://kotobukimedical.com/>

セッティングの手順を  
動画でもご覧いただけます。



⑦胃体下部前壁セッティング完了イメージ

★WEBページにトレーニング動画あり。

- ・はじめに、【X チューブ左右】を0位置に戻してからセッティングするとスムーズです。
- ・【Z チューブ上下】調整の際、指を挟まないようご注意ください。

記号	箇所名	位置番号											
		SET		1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)					
R	粘膜保持アーム右	SET		1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)					
L	粘膜保持アーム左	SET		1 (直線)		2 (曲面)		3 (脱気)					
A	垂直回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
B	水平回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
Y	チューブ前後		+20	+10	0	-10	-20	-30	-40	-50			
X	チューブ左右	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	
			110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210
Z	チューブ上下	0	10	20	25	30	35	40	45	50	60	70	80
W	チューブ角度	-20	-10	0	5	10	15	20	25	30	35	40	40
M	ヘラ差込み位置	無し	1	2	3	4	5						
	背面ゴム紐	無し	有り										

## ⑧胃体中部後壁（大弯）



<https://kotobukimedical.com/>

セッティングの手順を  
動画でもご覧いただけます。

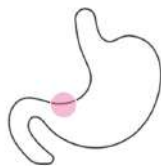


⑧胃体中部後壁(大弯)セッティング完了イメージ

- ・はじめに、【X チューブ左右】を0位置に戻してからセッティングするとスムーズです。
- ・【Z チューブ上下】調整の際、指を挟まないようご注意ください。

記号	箇所名	位置番号											
		SET	1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)						
R	粘膜保持アーム右	SET	1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)						
L	粘膜保持アーム左	SET	1 (直線)		2 (曲面)		3 (脱気)						
A	垂直回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
B	水平回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
Y	チューブ前後	+	20	+10	0	-10	-20	-30	-40	-50			
X	チューブ左右	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	
			110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210
Z	チューブ上下	0	10	20	25	30	35	40	45	50	60	70	80
W	チューブ角度	-20	-10	0	5	10	15	20	25	30	35	40	40
M	ヘラ差込み位置	無し	1	2	3	4	5						
	背面ゴム紐	無し	有り										

# ⑨胃角小弯



<https://kotobukimedical.com/>

セッティングの手順を  
動画でもご覧いただけます。



⑨胃角小弯セッティング完了イメージ

★WEBページにトレーニング動画あり。

- ・はじめに、【X チューブ左右】を0位置に戻してからセッティングするとスムーズです。
- ・【Z チューブ上下】調整の際、指を挟まないようご注意ください。

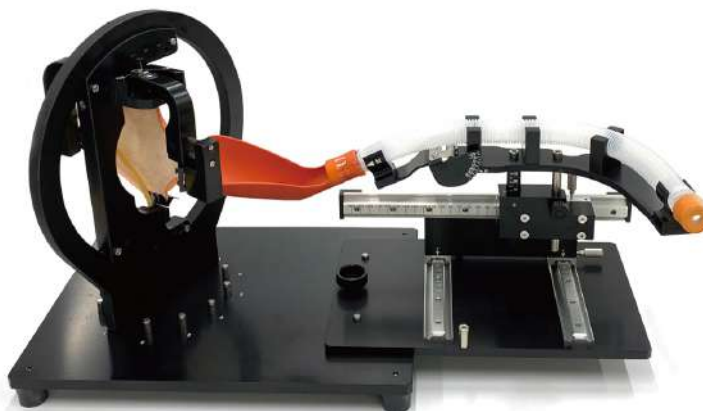
記号	箇所名	位置番号											
		SET		1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)					
R	粘膜保持アーム右	SET		1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)					
L	粘膜保持アーム左	SET		1 (直線)		2 (曲面)		3 (脱気)					
A	垂直回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
B	水平回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
Y	チューブ前後		+20	+10	0	-10	-20	-30	-40	-50			
X	チューブ左右	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	
			110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210
Z	チューブ上下	0	10	20	25	30	35	40	45	50	60	70	80
W	チューブ角度	-20	-10	0	5	10	15	20	25	30	35	40	40
M	ヘラ差込み位置	無し	1	2	3	4	5						
	背面ゴム紐	無し	有り										

# ⑩胃前庭部前壁



<https://kotobukimedical.com/>

セッティングの手順を  
動画でもご覧いただけます。



⑩胃前庭部前壁セッティング完了イメージ

- ・はじめに、【X チューブ左右】を0位置に戻してからセッティングするとスムーズです。
- ・【Z チューブ上下】調整の際、指を挟まないようご注意ください。

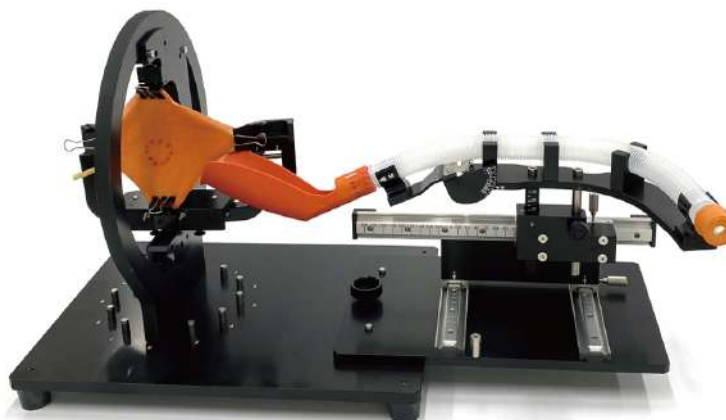
記号	箇所名	位置番号											
		SET		1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)					
R	粘膜保持アーム右	SET		1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)					
L	粘膜保持アーム左	SET		1 (直線)		2 (曲面)		3 (脱気)					
A	垂直回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
B	水平回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
Y	チューブ前後		+20	+10	0	-10	-20	-30	-40	-50			
X	チューブ左右	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	
			110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210
Z	チューブ上下	0	10	20	25	30	35	40	45	50	60	70	80
W	チューブ角度	-20	-10	0	5	10	15	20	25	30	35	40	40
M	ヘラ差込み位置	無し	1	2	3	4	5						
	背面ゴム紐	無し	有り										

# ⑪ 胃前庭部後壁



<https://kotobukimedical.com/>

セッティングの手順を  
動画でもご覧いただけます。



⑪ 胃前庭部後壁セッティング完了イメージ

- ・はじめに、【X チューブ左右】を0位置に戻してからセッティングするとスムーズです。
- ・【Z チューブ上下】調整の際、指を挟まないようご注意ください。

記号	箇所名	位置番号											
		SET		1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)					
R	粘膜保持アーム右	SET		1 (直線)		2 (曲面)		S : 1 (送気) ⇔ 2 (脱気)					
L	粘膜保持アーム左	SET		1 (直線)		2 (曲面)		3 (脱気)					
A	垂直回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
B	水平回転位置	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
Y	チューブ前後		+20	+10	0	-10	-20	-30	-40	-50			
X	チューブ左右	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	
			110	120	130	140	150	160	170	180	190	200	210
Z	チューブ上下	0	10	20	25	30	35	40	45	50	60	70	80
W	チューブ角度	-20	-10	0	5	10	15	20	25	30	35	40	40
M	ヘラ差込み位置	無し	1	2	3	4	5						
	背面ゴム紐	無し	有り										